

令和3年度 厚生労働行政推進調査事業「同行援護の担い手となる支援者の養成のための研究」
同行援護従業者養成試行研修（講義）受講者アンケート結果

1. 調査対象

本試行研修（講義）受講者 50 名

（同行援護従業者・同行援護従業者養成研修講師経験者 30 名、同行援護従業者養成研修未受講者 20 名）

2. 調査方法

学習管理システム内のアンケート機能での回答

3. 調査期間

令和3年12月10日～12月23日

4. 回収数・回収率

回収数：50/50（有効回答 50/50）

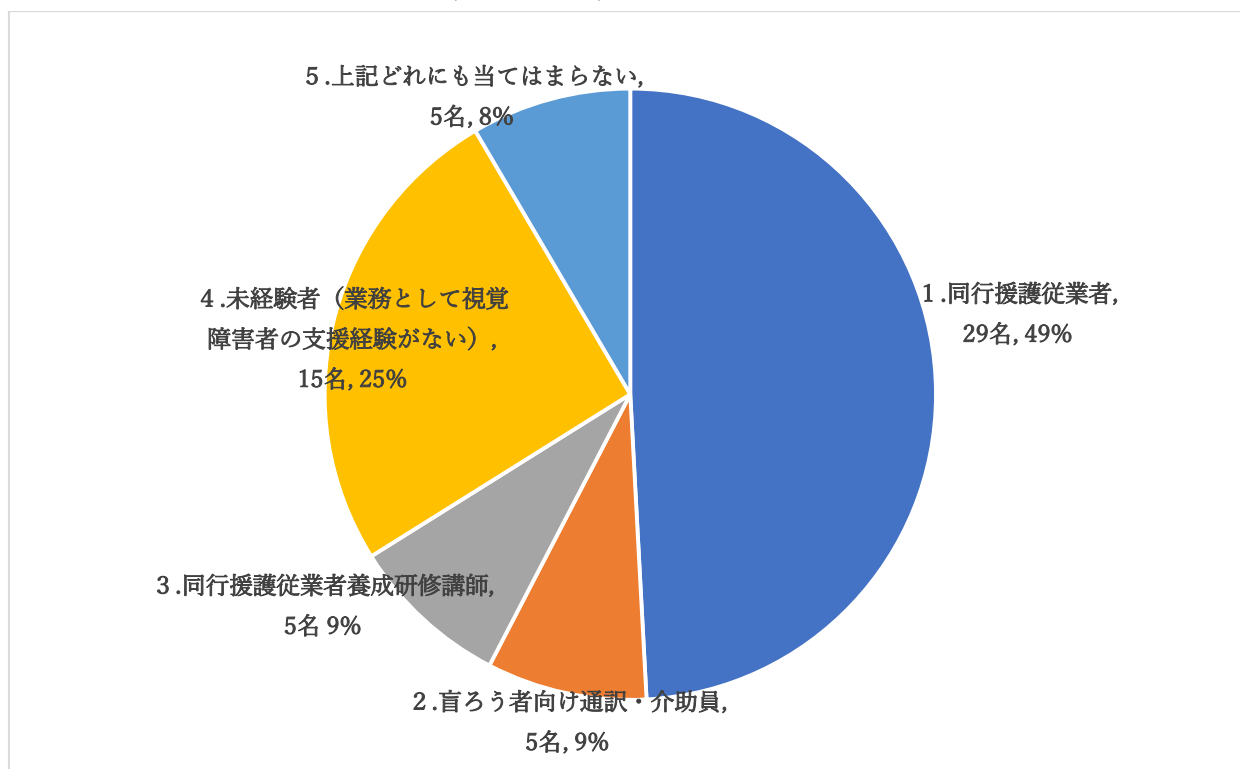
回収率：100.0%（100%）

5. 調査内容

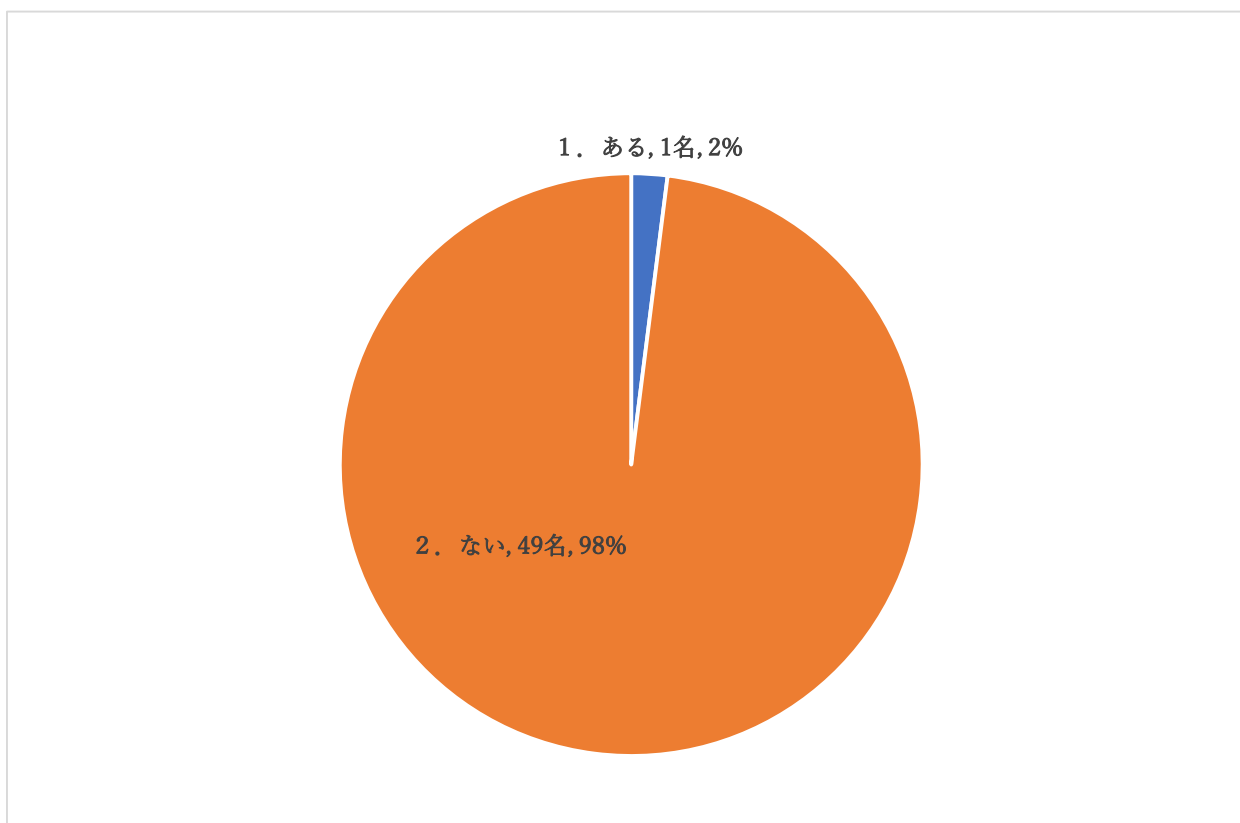
- ・同行援護従業者養成研修の受講者の属性：従業者、年齢、年代、過去の研修受講、実務経験
- ・同行援護従業者養成研修の受講後の状況：理解状況、研修時間、研修内容、従事の可否
- ・試行研修受講後の意見、過去に受講した同行援護従業者養成研修と比較による意見 等

I.基本情報

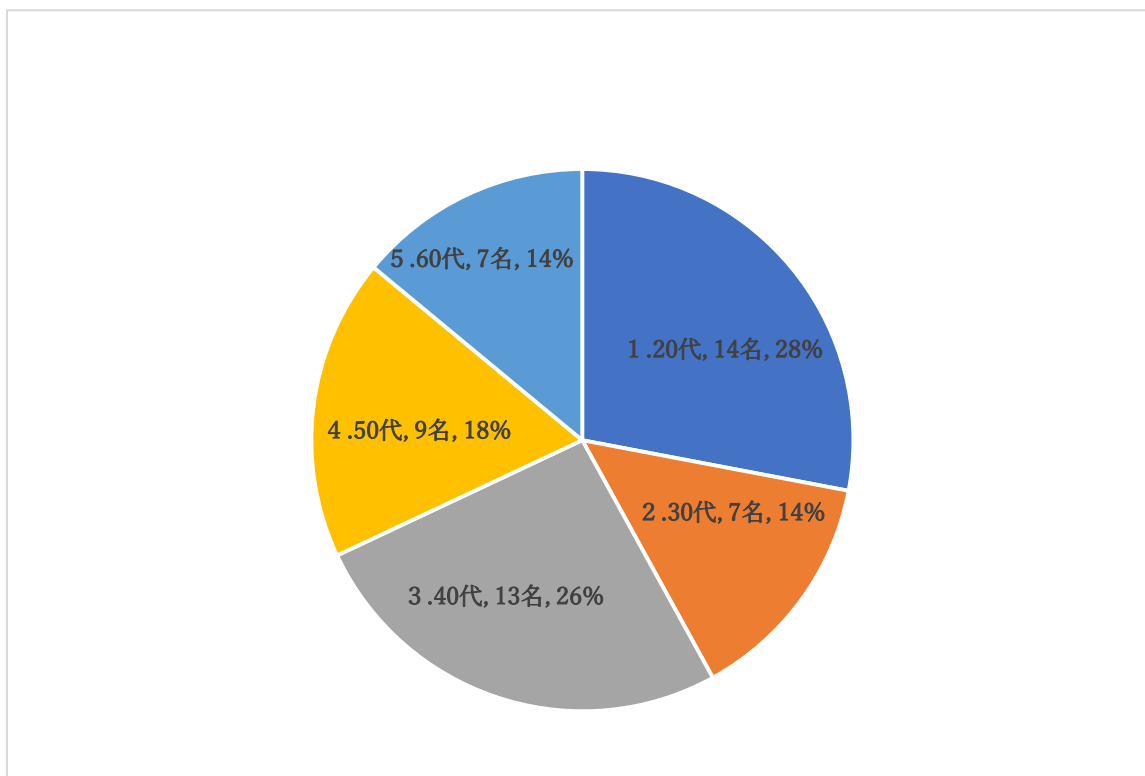
問1. 次のいずれに該当しますか（複数選択可）



問2. 視覚障害はありますか。

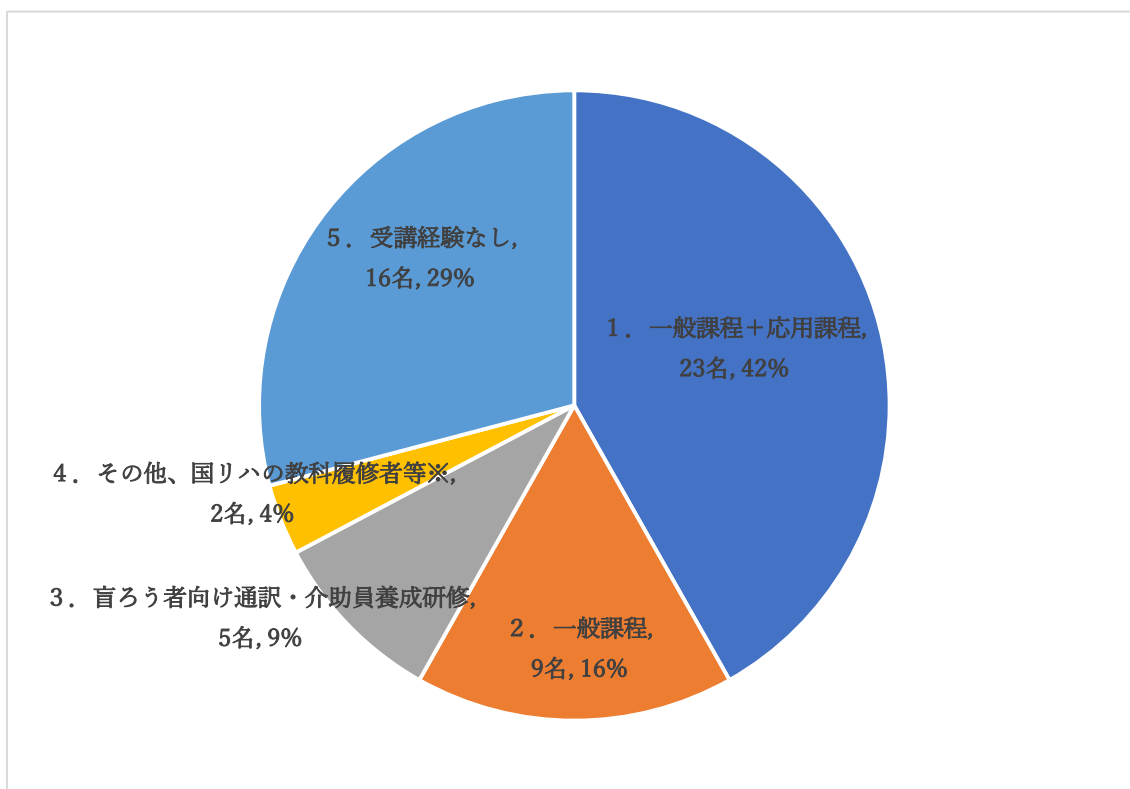


問3. 試行研修受講時年齢（年代）をお聞きします。

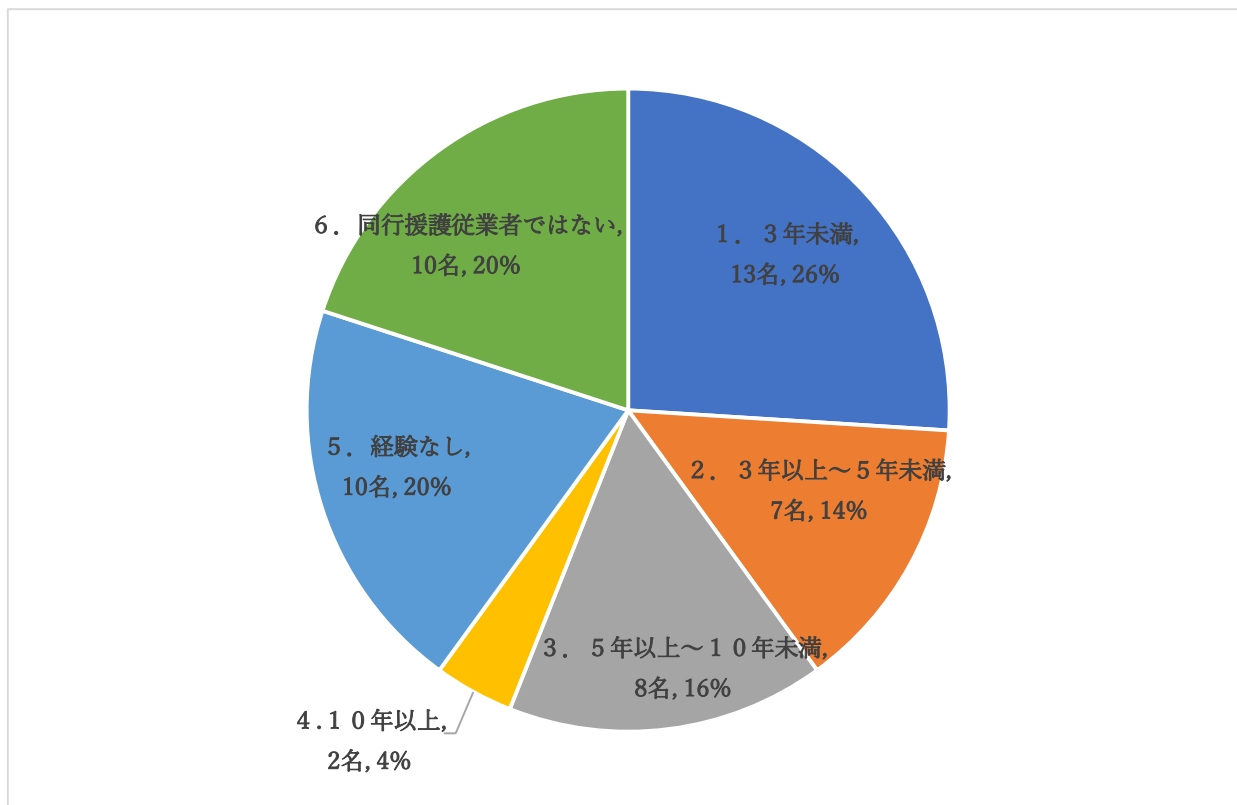


平均年齢 43 歳、範囲：20～64 歳

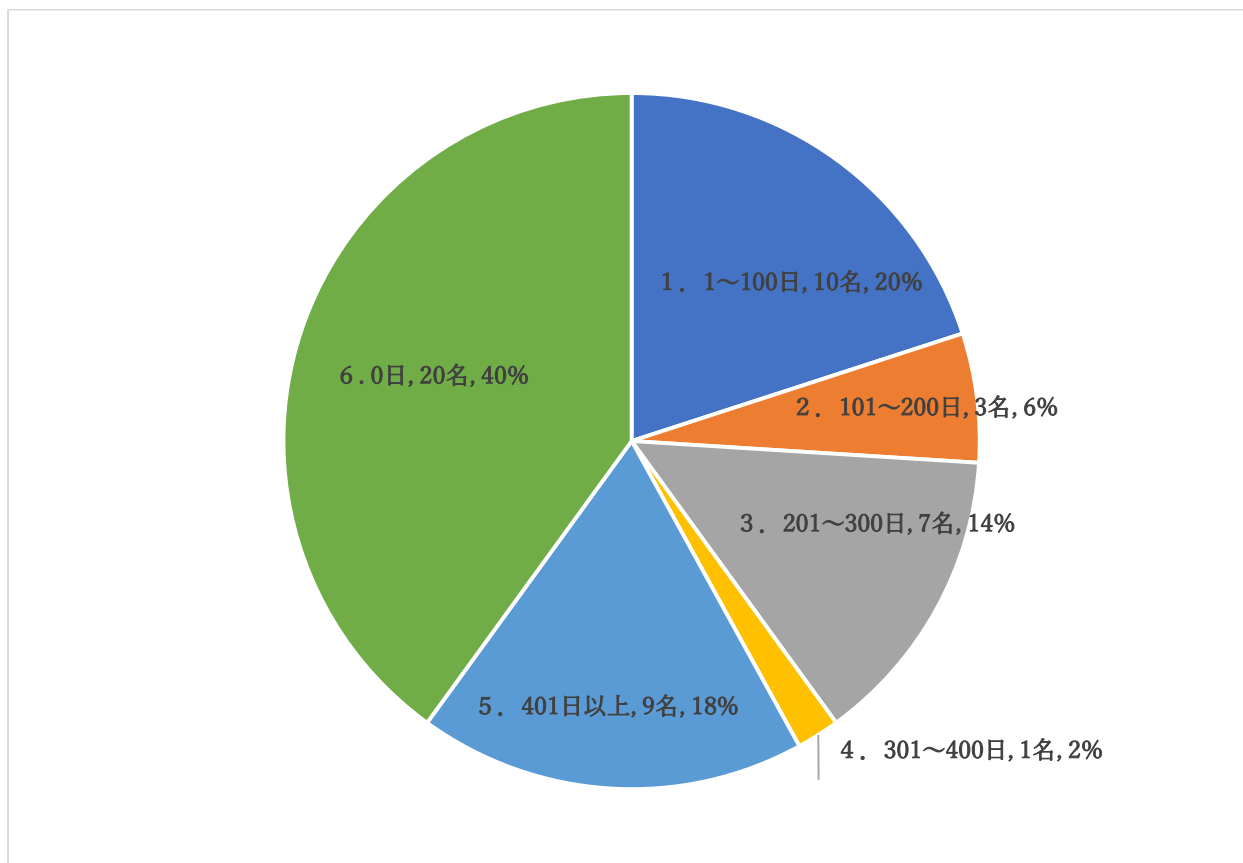
問4. 同行援護従業者養成研修等の受講状況についてお聞きします（複数選択可）



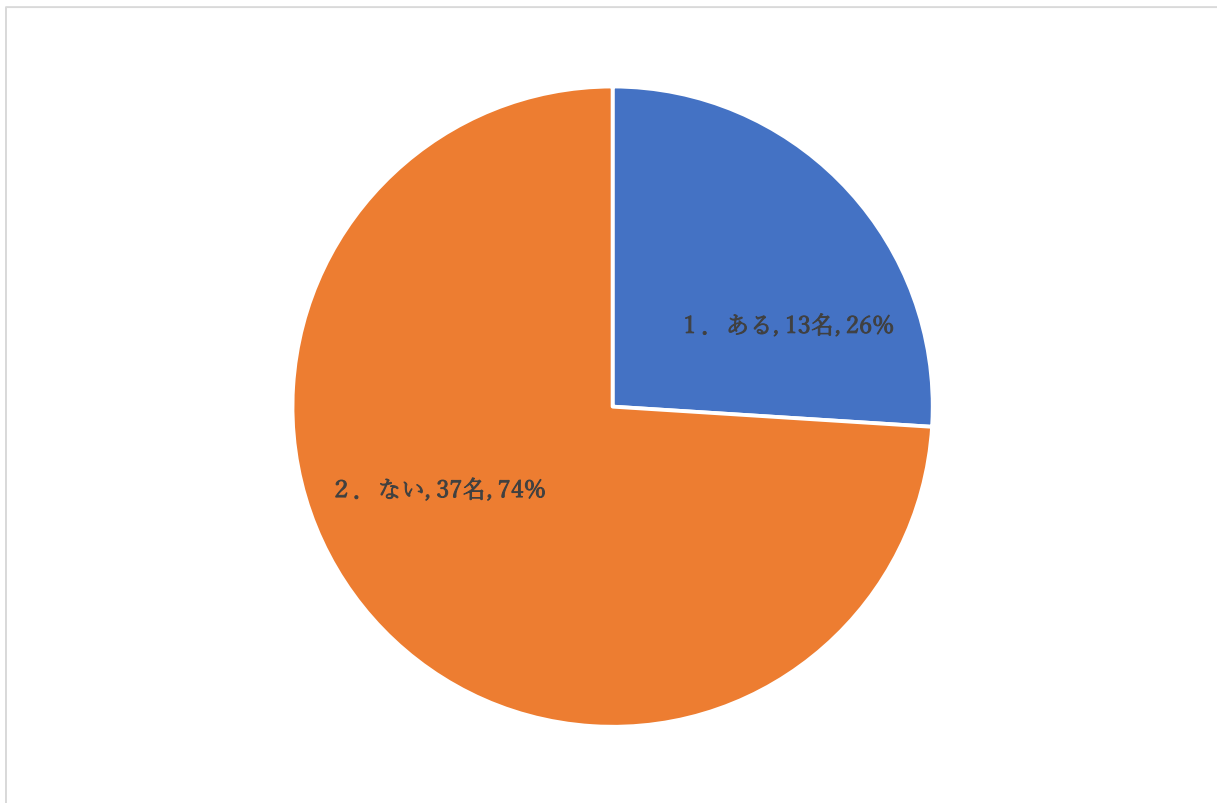
問5. 同行援護従業者としての実務経験年数についてお聞きします。



問6. 同行援護従業者としてのこれまでの従事日数についてお聞きします。



問7. 本研修の他に、e-ラーニング形式の研修を受講した経験がありますか。

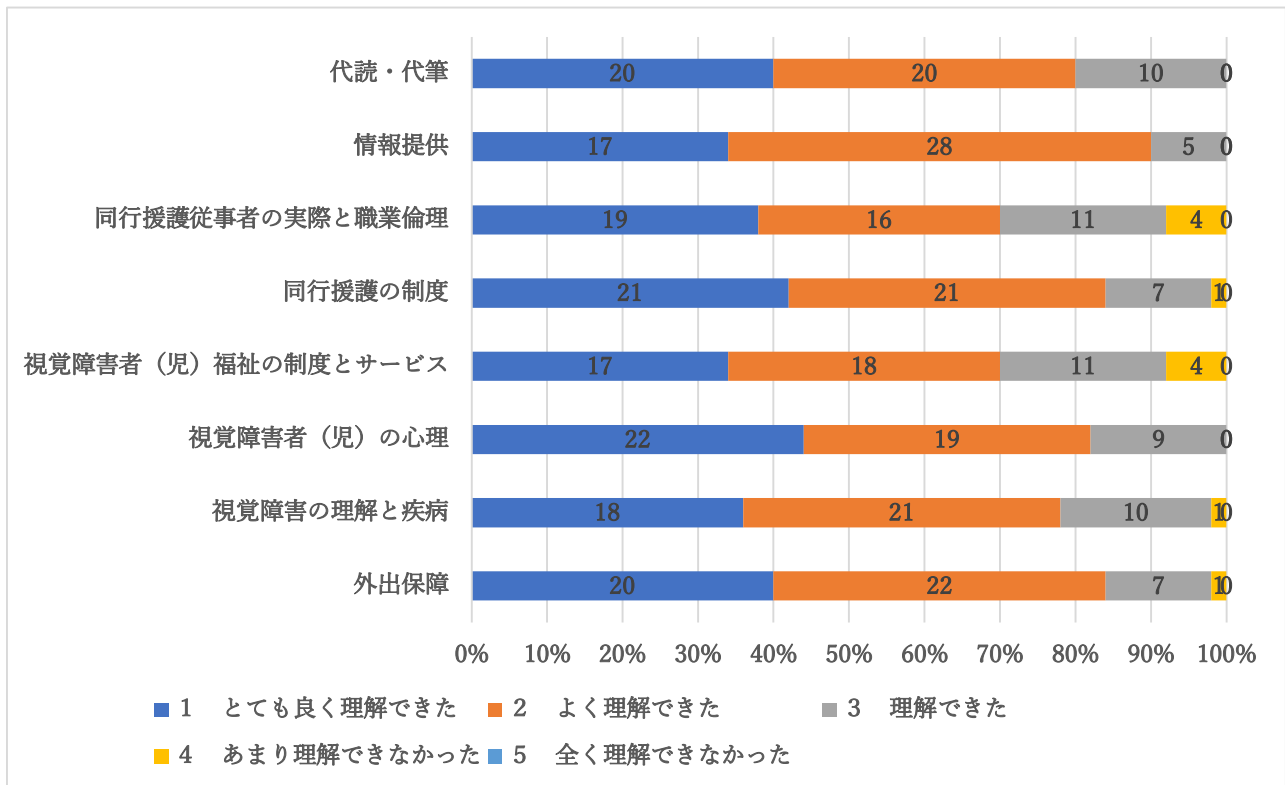


II.カリキュラム等

問8. 同行援護従業者養成試行研修の講義の各科目について、それぞれの項目についてお答えください。

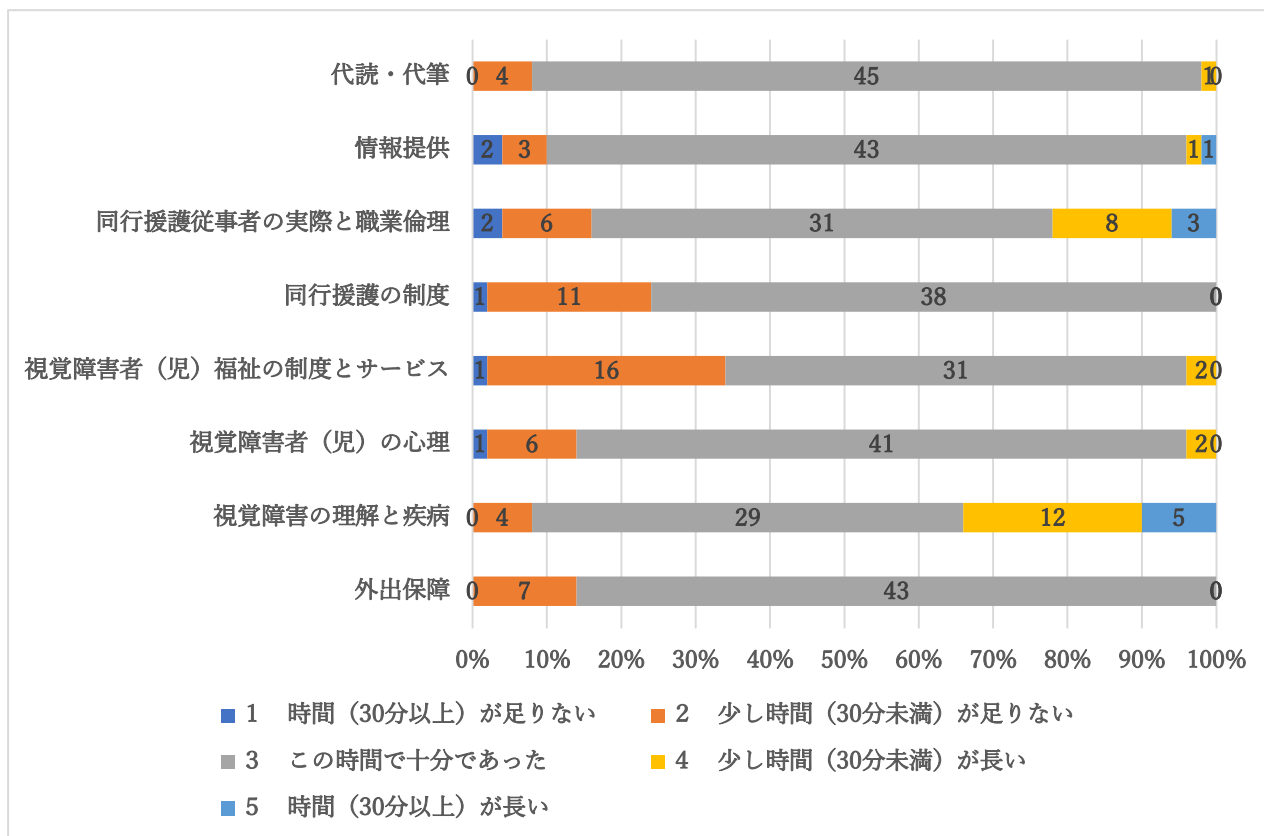
(1) 理解状況

(単位：名)



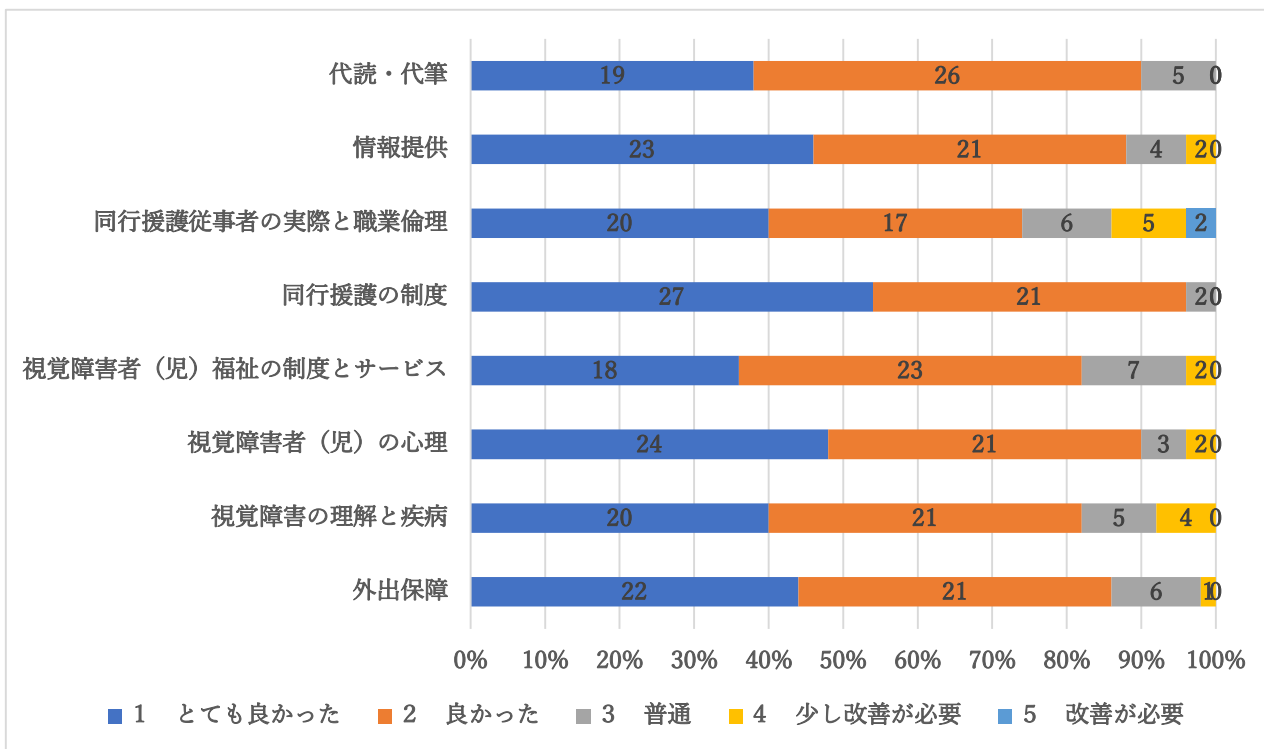
(2) 研修時間

(単位：名)

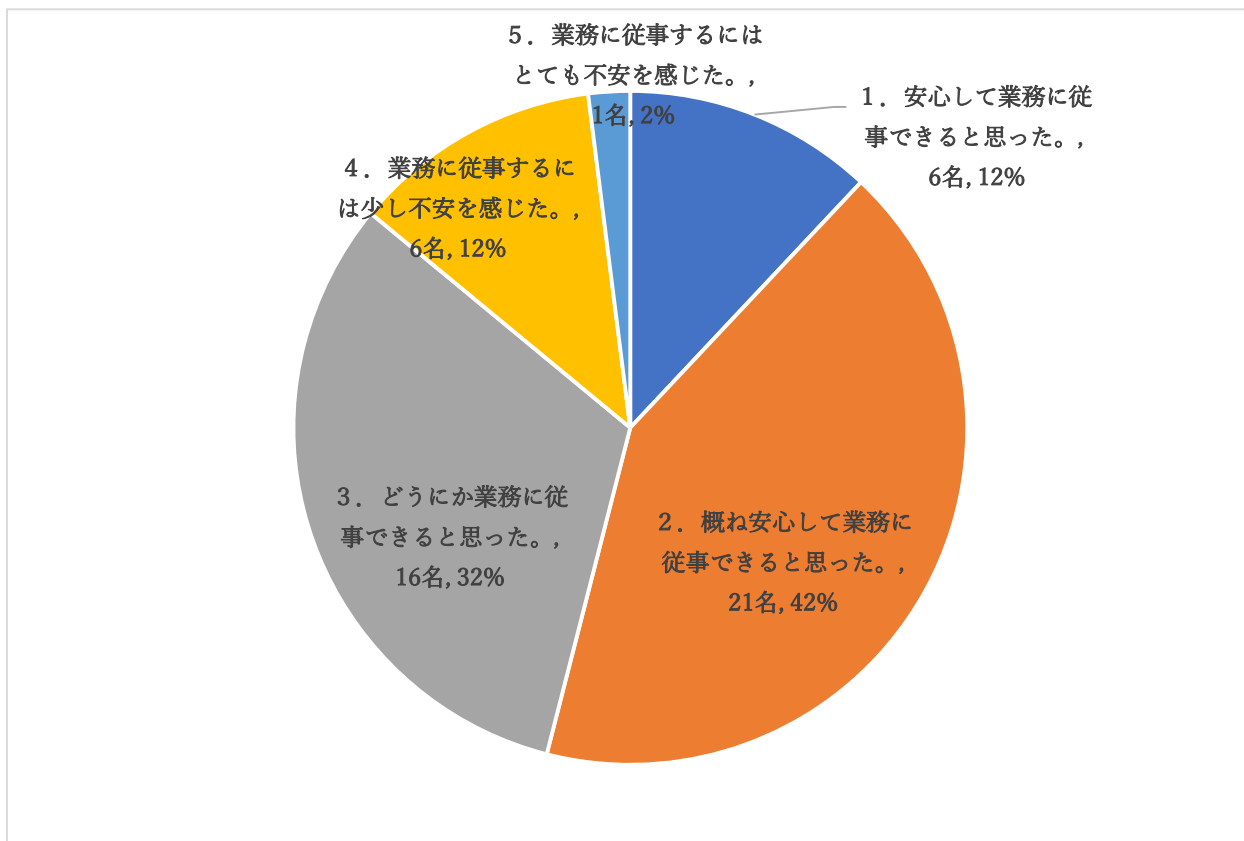


(3) 研修内容

(単位：名)

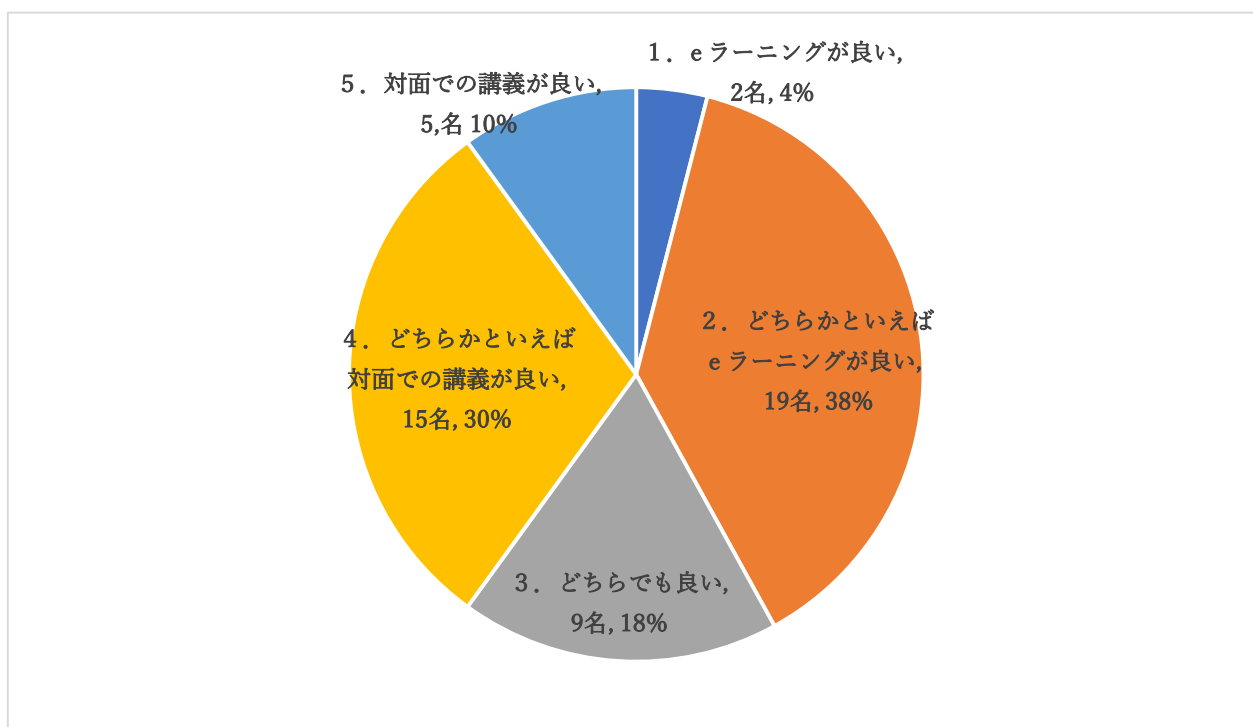


問9. 同行援護従業者養成試行研修の講義を受講して、身につけた知識で、同行援護従業者として従事することができると思えましたか。

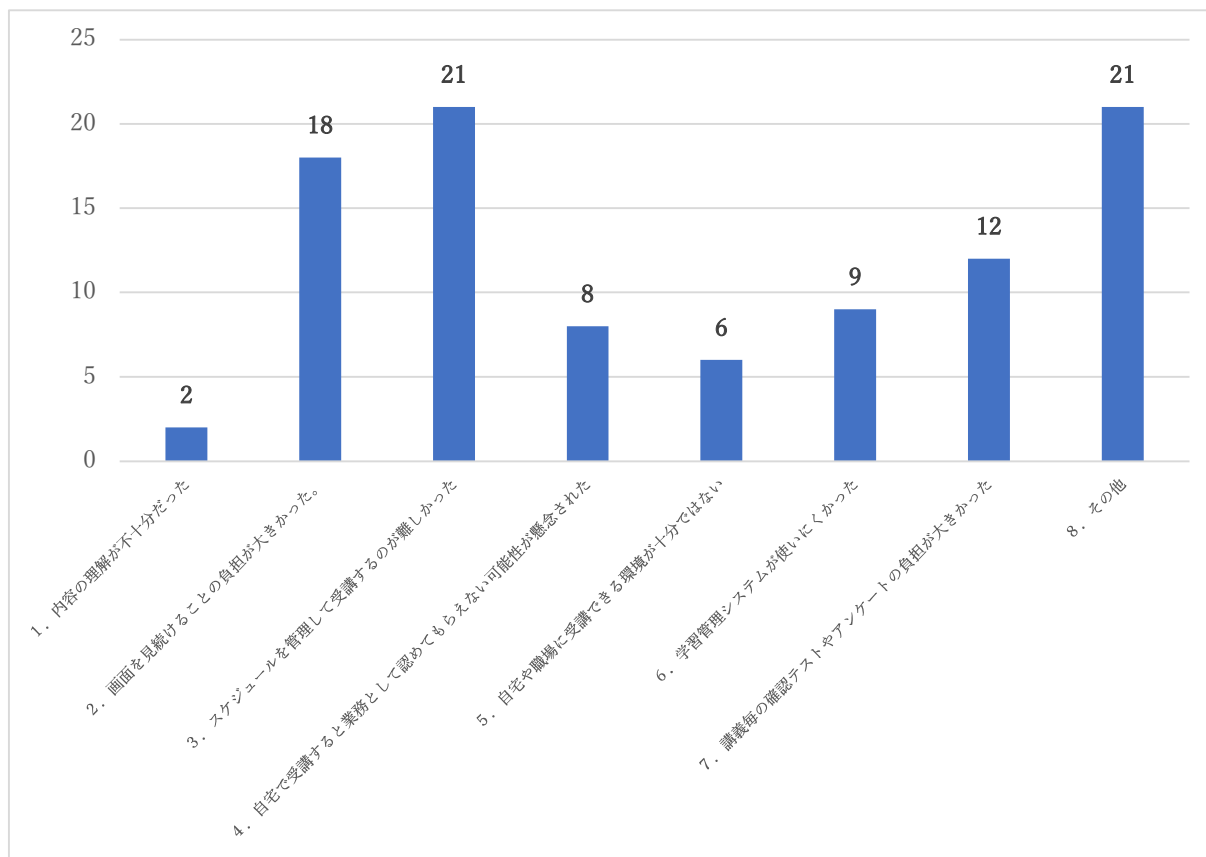


Ⅲ 実施形態

問10. 同行援護従業者養成試行研修の講義について、実施形態はいかがでしたか。



問 1 1. 同行援護従業者養成試行研修の e ラーニング形式の講義について、受講する上で問題となることはありましたか（複数選択可）
 (単位：件)



問 1 2. 試行研修全体についてご意見等があればお書きください。（自由記述の代表的な回答）

- ・オンライン・教材（オンライン研修は良かった、教材等への改善希望、） 20 件
- ・カリキュラム内容（カリキュラム全般が良かった） 9 件
- ・講義内容（講義がわかりやすかった、改善希望） 7 件
- ・実施形態（対面が良いなど） 5 件
- ・講師（わかりやすかった） 4 件
- ・演習の充実（交通機関の利用など演習が充実して良かった） 3 件

（同行援護従事者の方のみ回答をお願いします）

問 1 3. 以前受講した現行の同行援護従業者養成研修（一般課程）と比較して、新カリキュラムの内容等についてどう思いましたか。良いと思った点やそうでないと思った点など、お書きください。

（自由記述の代表的な回答）

- ・新カリキュラムの構成が良い 14 件
- ・講義がわかりやすい、充実している 11 件